

# 代表質問発言通告書

発言順位	5番
------	----

下記事項について質問をしたいので、会議規則第51条第1項の規定により通告します。

令和7年2月17日

三島市議会議長 堀江 和雄 様

三島市議会議員 9 番 服部 正平

質問事項及び具体的内容
令和7年度（2025年度）三島市予算案では市政の各分野においてオンリーワンを創り出す。その多くをブランド化することで市民が安全・安心に暮らせることが、市の持続的発展、希望溢れる三島市へという構想を描き、次年度予算案を『ひとり一人が輝き活気あふれる ウェルビーイング推進型予算』と命名するとの市長市政表明でした。
地方自治体の使命・役割は「住民福祉の向上」であることを踏まえ、表明された考え、各種事業が全市民一人ひとりに寄り添ったものであるか、以下事項から質してまいります。
1. 令和7年度予算編成における基本的考え方について
（1）歳入に関わって
① 過去最大となったその評価について
（2）歳出に関わって
① 事業の見直し、経費削減の徹底による事業執行への影響について
2. 施政方針を受けて
（1）基本目標1 安全・安心に暮らせるまち
① 昨年の南海トラフ地震臨時情報を踏まえ、市民の生命を守る防災対策について
② 一般廃棄物処理計画の中間目標の状況（未達の有無）及び広域化の対応について
（2）基本目標2 健康で福祉が充実したまち
① 第5期スマートウェルネスみしまアクションプランにおける課題、その解決にあたるプロジェクトについて
② 2025年本番を迎えた超高齢社会対策、認知症高齢者等の増加抑制に向けた取り組みについて
③ 重度障がい者等就労特別支援事業における具体的な取り組みについて
（3）基本目標3 未来につなぐ人材を育むまち
① コロナの影響を受けての社会生活の変化による心への影響の現状と対策について
② 平和都市推進事業推進に逆行する恐れのある取り組みについて
③ 次期男女共同参画プランの作成にあたっての課題について
（4）基本目標4 交流とにぎわいのあるまち
① 観光振興における観光交流客数810万人実現達成の課題について
② 従来事業、新規事業における補助金のあり方について
（5）基本目標5 快適で暮らしやすいまち
① 三島駅南口東街区再開発事業に係る令和7年度事業内容について
（6）基本目標6 共に創る持続的に発展するまち
① まちづくり、市内各地域を持続的発展に導くため第5次三島市総合計画後期本計画に着手され、進め方は合理的な目標設定と効率化で取り組むとしている。 この計画に参画する事となる市民、民間、行政の関わり（質・量）について